



HITOTSUBU



MEBUKI / TAIKYOKU

COLLECTION 2026

KOKO RUN 株式会社

一粒から、育つよるこび。

SEED GROWING VESSELS

机の上で、
いのちと出会う。



実物写真をもとに色調・背景を補正

いつもは見過ごしてしまう、一粒の豆。
水を含み、根を伸ばし、葉をひらく。
その小さな変化を、すぐそばで見守るための器です。

芽吹きは、小豆から。太極は、大豆と黒豆から。

1か月の発見。 3か月の挑戦。

育てる時間を、ふたつの目安に。

一粒の変化を楽しみながら、自分のペースで続けます。

4

WEEKS

約1か月 | 成長を楽しむ

根が伸びる。芽が出る。葉がひらく。
一粒の変化を見つける、最初の4週間。
写真やメモに残す楽しみも。

12

WEEKS

約3か月 | 開花に挑戦する

葉が育ったその先へ。
光と水、栄養を整えながら、
小さな花に出会えるか見守る12週間。

ひと区切りついたら、お手入れして、次の一粒へ。

4週・12週は体験のための推奨期間です。生育・開花の時期や結果は、豆の種類、環境、育て方、その後の管理によって異なります。開花・結実を保証するものではありません。

植物に学ぶ、 水の通り道。



内部構造 | 実物写真をもとに色調・鮮明度を補正

かたちだけでなく、水の流れもデザインする。
一粒の器には、育つ時間を支える仕組みがあります。

水脈

すいみやく

SUIMYAKU

植物の維管束から
着想した給水構造。
3Dプリントでつくる
螺旋状の構造が、
下部の水を
豆のそばへ導きます。

水やりの間を、 支える。

満水時の給水持続日数 | 保守的な目安

芽吹き S

約 **3** 日

芽吹き M

約 **5** 日

芽吹き L

約 **7** 日

太極

約 **10** 日

日数の目安があっても、毎日ひと目。
水の残量と、豆・根・葉の様子を確認してください。

自社評価に基づく目安です。芽吹きの確認時室温は約25℃。温度、乾燥の程度、光、株の大きさなどによって変動します。無給水での生育や、留守中の管理を保証するものではありません。



窓辺、上から、目線を近づけて。| 実物写真の色調等を補正

一粒・芽吹き

暮らしの、いろいろな場所に。



S

M

L

約84 × 74 × 34

約102 × 90 × 37

約120 × 105 × 40

幅 × 奥行 × 高さ (mm)

オリーブの光

ホワイト × 半透明オリーブグリーン

昨日とは違う、 今日の一粒。



根が出る

大豆と黒豆。
豆の中から、
最初の根が伸びる。



葉がひらく

小豆の小さな葉。
同じ豆でも、育つ速さや姿はそれぞれ。
毎日の観察が、次のお手入れにつながります。

生育段階の写真例（色調等を補正）。異なる豆・株の写真で、同一株の経時記録ではありません。

光も、育つための大切な条件。

市販の小型植物用ライトで、タイマーによる補光をおすすめします。一粒本体に照明設備は付属しません。設置距離や点灯時間は、ライトの説明と植物の状態に合わせて調整してください。

一粒・太極

ふたつのかたち、ふたつの育ち方。

大豆

黒豆

二粒を並べて、
それぞれの変化を
ひとつの器で
見守る。

撮影時の生育

約14日

生育には個体差が
あります。



生育イメージ



左：撮影時の生育 約14日（生育イメージ）。植物用ライトは付属しません。

一粒・太極

サイズ：約φ150 × H30 mm

白に重ねる、三つの表情。



白露

ホワイト ×
フロストホワイト

薄墨

ホワイト ×
スモークブラック

白と墨

マットホワイト ×
マットブラック

配色名は提案です。「白と墨」は現行構造による配色イメージです。

育てはじめ・育て続ける Q&A

一粒と付き合うための、小さなヒント。

育てはじめ

Q01 どんな豆を使えますか？

芽吹きは小豆、太極は大豆や黒豆を中心に楽しめます。加熱・焙煎されていない豆を選び、割れや傷み、カビのあるものは避けます。発芽には個体差があります。

Q02 豆は、いつ器に置きますか？

小豆は別の容器で吸水させ、ふくらんだら軽くすすいで置きます。芽が出るまで待つ必要はありません。吸水の進み方は豆によって違うため、長く浸け続けなくてください。

Q03 紙はどのくらい敷きますか？

薄い紙を豆の下に平らに敷き、初めは全体を湿らせて密着させます。厚く丸めたり、強く押し込んだりせず、根が伸びる場所をふさがないようにしてください。

Q04 水位や、乾いたときの確認は？

豆の位置まで水を満たさず、下の受け皿に給水します。乾くときは水位、紙の密着、水脈からの湿りを確認。水を増やして豆そのものを沈めないようにしてください。

Q05 何日ごとに水を足しますか？

満水時の目安は芽吹きS約3日、M約5日、L約7日、太極約10日です。温度・乾燥・生育状態で変わるため、日数だけに頼らず水位を確認し、早めに補水してください。

育て続ける

Q06 茎が細く、長く伸びるときは？

光不足を確認し、市販の小型植物灯で補光します。タイマーで点灯時間を管理し、夜は消灯してください。照射条件は灯具の案内に従います。本体に照明機能はありません。

Q07 長く育てるとき、肥料は必要ですか？

発芽初期は種の養分を使いますが、長く育てるには養分補給が必要です。本葉が数枚出たら、水耕栽培用の液肥を製品の苗向け表示に従って使用。肥料は付属しません。

Q08 カビや、においが出たら？

異臭やぬめり、広がるカビが見られたら、その豆の栽培をやめ、豆・紙・水を交換します。器は洗ってよくすすぎ、風通しと水位を見直してから始めてください。

Q09 4週間と12週間、どう楽しめますか？

4週間のコースでは成長を観察。長く楽しむ12週間のコースでは、開花にも挑戦できます。期間は体験の目安です。豆の種類や環境、管理で変わり、開花は保証されません。

Q10 根が絡んだら？ 次の豆はいつ？

根が紙や網目に絡んでいるときは、無理に引き抜かないでください。観察を終えたら根と紙を取り除き、器を洗って乾かします。新しい豆・紙・水で、次の一粒を始めましょう。

給水期間・4週／12週コースの条件はP.03・P.05をご覧ください。

お問い合わせ | design@koko-run.com

育つ時間を、 贈りものに。



布袋・豆の小袋・栽培ガイドを組み合わせたパッケージ提案。

育てはじめる時間まで、ひとつの贈りものに。

お取り扱い・法人ギフト・オリジナル花器の委託デザインを承ります。

用途・数量・ご希望時期をお知らせください。

企画・デザイン・製作

KoKo 

KOKO RUN 株式会社

design@koko-run.com

TEL 042-203-4796 / koko-run.com

一粒はKOKO RUNのオリジナルブランドです。



お問い合わせ / WEB



COLLECTION 2026